

平成27年 8月9日執行

埼玉県知事選挙公報

埼玉県選挙管理委員会

プロフィール

- 昭和23年、九州福岡県生まれ。
- 法政大学法学部卒、早稲田大学大学院政治学研究科修了。
- 新自由クラブ立党に参画。全国青年局長などを務める。昭和55年衆議院議員選挙に出馬。4連敗するが、不屈の闘志で5度目の平成5年初当選。以後、3期連続当選。衆議院議員2期目は小選挙区選出300人中、議員立法質疑回数1位。「選挙の鉄人」という異名も。
- 平成15年8月、無所属で知事選に出馬。2位にはぼたばたスコープで当選。以後連続3期。
- この間、総務省顧問、拓殖大学大学院客員教授、内閣地域主権戦略会議委員など歴任。
- 現在、全国知事会筆頭副会長、全国知事会東日本大震災復興協力本部長、北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会会長。

上田きよし 検索

埼玉から日本を変える 上田県政3期12年の実績

1 安心・安全

～治安の回復～

- 全国一警察官増員
- 日本一の民間防犯パトロール515→5,856団体
- 犯罪認知件数 57%減少
- 住宅侵入盗は 77%減少
- 交通事故死者数半減

～医療・介護・子育ての安心～

- P/A・ママ応援ショップ全国1位
- 国を動かした生活保護政策
- 発達障害支援人材の養成10,500人(早期発見・支援)
- 首都圏で増加率断トツの特養施設設定員数
- 医師増加数2,162人(増加率全国5位)

2 元気な埼玉経済

- 看護職員増加数14,862人(増加率全国2位)
- 病床増加分を活用して医療機能を充実
- がん診療拠点病院数1→25など

3 環境

- みどりの再生 6,500ha(山手線側と同じ規模)
- 川の水質 アユが棲める水質の河川 52%→84%

4 人材の育成

- 「埼玉発世界行き」トップクラスの留学生派遣数
- 中学不登校出現率ワースト8位からベスト8位
- 高校中退率ワースト2位からベスト12位

5 行政改革

- 外郭団体への天下り廃止
- さいたまスーパーアリーナ経営改善(6.6億円の補助金を逆に県に10億円納付)
- 浦和競馬も23億円の累積赤字を解消
- 民事再生事業の手法を導入
- 埼玉高速鉄道もH27年度黒字の見通し

埼玉NEXT 信の未来 2025 3大公約

「人財」開発
多彩なパワーで力強く成長し、これまでの奨学金充実度日本一、海外への留学生派遣日本一をはじめ女性のチャレンジャー支援、シニア、障がい者などの社会参加を厚めます。

「稼ぐ力」
現在の日本の産業は自動車産業に頼りがち。優れた技術や人材を結集し、これからの日本の富を生み出す先端産業を埼玉で育てます。

2025年への挑戦
2025年に団塊の世代が後期高齢者の仲間入り。それまでに医療・看護・介護の資源を充実させ、有効に行動させるシステムを再構築し、安心安全な社会を創ります。



埼玉県知事
上田きよし

埼玉県を劇的に変えた力をいま再び

個人の利益だけを追いかけるのを止め、社会全体の最適化を目指しましょう。

広いグラウンドであれば、一人一人が自由に動き回ることができます。しかし、他者が大勢いる室内で同じように振る舞えば、全体として混乱し、却って自由のない状態になります。ヘタをすれば、互いに相争い、喧嘩にさえなるでしょう。

戦後、日本はアメリカに優遇されました。工業化させ、原発を造らせて、地震での事故で国土を放射能汚染させ、そこを世界中の国々で核廃棄物処分場として使うというアメリカ軍産複合体の意図があったのです。高レベル核廃棄物の大半は重金属であり、重金属毒性は永遠に残ります。そんなものを大陸の地下に埋めれば大陸全体の地下水汚染につな

がるため、大陸には埋設処分できないのです。だからこそ、日本の様な島国が選ばれたのです。

ただ、本格的な原発事故では、地球規模で環境汚染してしまうため、日本だけが汚染するような事故にしようと考えたのです。そのためには、非常に大規模にウソをつく社会が必要で、それがおおがかりな県立高校入試不正が進められている原因です。

今では地域の人びとの3割程度は入試不正に関わってしまっているはず。そのため、福島第一原発事故後に報道で大きく取り上げられる事件の大半はでっちあげ事件になっているのです。なぜ、でっちあげと判断できる

かと言えば、矛盾することが多く見つかるからです。6月30日に起こった新幹線焼身自殺事件、火をつけた場所がデッキという報道と客室内と言う報道があります。また、かなり焼け焦げたであろう座席などの写真も、または容疑者の方のデッキでの監視カメラ映像も公開されません。

武田信弘のマニフェストは <http://blogs.yahoo.co.jp/taked4700/13034743.html> にあります。42項目に渡るもので、社会全体の将来を明るくものにすることに役立つはず。ぜひ、ご覧下さい。



たけだのぶひろ
六十一歳

●経歴 無所属候補。

- 1963年2月27日埼玉県草加市生まれ 52歳。
- 学歴
草加小学校、草加中学校、足科学園高等学校(現白鷺大学足利高等学校)、横浜放送映画専門学院(現日本映画大学)をいずれも卒業。
- 職歴
元・映画スタッフ 東宝、東映、松竹、大映(現角川)の製作又は配給映画。
元・テレビドラマスタッフ 日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日の製作又は放送テレビドラマ。
米菓製造販売業 元・代表取締役。
- 好感する人物
黒澤明、手塚治虫、宮崎駿、吉田拓郎、中上健次、立岩真也、アマルティア・セン、井上あさひ、伊達直人。
- 政治理念
国家は福祉の為に【世界同時ベーシックインカム】の導入
animetion welfare state 新経済と新福祉国家。

埼玉創生

埼玉県を観光通過県にしない政策を実施して埼玉県を「国際観光都市」へ押し上げます。

イジメの原因

人間はなぜ力関係を意識するのか by detente

※選挙自動車は住宅街の道路では、県民の静寂を守る為、極力声出し走行は致しません。

○埼玉県の新経済政策アニメミクス

●アニメミクス・ファーストステージ

- ①埼玉国際アニメーション映画祭。
- ②アニメフェスティバル、イベント支援。
関連企業誘致と起業支援。
消費活性化、売上増、雇用増、税収増。

【公約】 税収増加分は福祉予算とする。

●アニメミクス・フューチャー(未来)ステージ

- 2025埼玉万国博覧会開催誘致に立候補。
【テーマ】文化、芸術による表現の自由。

○北関東観光サミット

北関東を一体の観光圏と位置づけ、北関東共同体で国内外から観光客を誘致する施策。



無所属
石川 英行
五十二歳

8月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで(投票所により異なる場合があります)

期日前投票期間：7月24日(金)～8月8日(土)
午前8時30分～午後8時

※期日前投票所により、期間・時間が異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。

暑い夏の 熱い一票。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

平成27年 8月9日執行

埼玉県知事選挙公報

埼玉県選挙管理委員会

塚田桂祐の つかだ けいすけ

プロフィール

東京大学法学部卒。ハーバード大学大学院卒業。昭和55年自治省（現総務省）入省。以来35年間地方自治一筋。埼玉県をはじめ、徳島・和歌山・栃木の4つの県庁で部長等、新潟市副市長を務める。

外国勤務ではシドニー事務所長。総務省大臣官房参事官、自治大学校副校長、消防庁国民保護・防災部長、農水省農村活性化対策室長などを歴任。現在は、自治大学客員教授、明治大学兼任講師（危機管理・来日留学生への英語授業）等。

自民党・埼玉県連推薦



「県政のニューリーダー」つかだ桂祐

SAITAMA 元気計画 プロジェクト5

- 1 日本一の子育て・教育環境を実現！**
埼玉子育て教育応援資金で人口減少に歯止め。人口減少を食い止めることこそ、埼玉県を元気にする最大の施策です。子育て・教育に重点投資し、日本一子育てしやすい環境を整備します。
- 2 関東圏最下位の県民所得を向上！**
景気回復の果実を取込む成長戦略を断行（順位）が低下。「埼玉県版○○」という独りよがり戦略を転換し、国の成長戦略と連携し、成長の果実を取込むことが大切です。
- 3 全国最速の高齢化に対応した医療体制の整備！**
国との連携で必要な医師数を確保
- 4 快適な通勤・通学システムの構築！**
輸送力強化とアマンダバスの普及
- 5 埼玉の優位性を生かした防災拠点創り！**
首都圏のバックアップ機能を誘致
- 6 SAITAMAの魅力の世界へ！**
オリンピックを生かした外国人観光客の誘致



つかだ桂祐

けいすけ

元総務省・消防庁審議員
58歳

新旧交代！ 埼玉を大きく伸ばす人

憲法を生かす 県政へ転換を



しばた やすひこ 柴田 やすひこ

衆議院で戦争法案を強行採決した安倍内閣の暴挙に県民の怒りが広がっています。戦争法案反対の知事を誕生させ廃案に追いこもうではありませんか。

貧困と格差が広がるなかで、いのち・くらしを守る県政がいまほど求められているときはありません。

一緒に県政を変えましょう！

必ず実行します

- 医療・介護
国保税・介護保険料の負担軽減
特養ホームの増設で、待機者を解消
医師不足解消へ県立大学に医学部設置
重度障害者医療費無料制度の年齢制限撤廃
- 子育て・教育
子ども医療費を18歳まで無料に
認可保育所の増設で待機児童を解消
35人以下学級を小・中・高校の全学年に拡大
返済不要の奨学金制度の創設
- 仕事・雇用
公契約条例制定で、適正な労賃と労働条件を
地域の資源を生かして中小企業を振興
ブラック企業・ブラックバイトを規制
- 環境・エネルギー
「原発ゼロ」の実現、自然エネルギーの普及
住宅リフォーム助成制度で省エネ・耐震化
ゴミ減量・リサイクル推進で資源循環社会へ
- 憲法・平和
米軍横田基地へのオスプレイ配備反対
女性差別の是正と社会参加を促進
性的人権をまもり、社会的地位向上を
憲法をくらしに生かす県政に

つぶそう！「戦争法案」

あなたの
1票で

民主県政の会 日本共産党推せん



教師23年
教育・労働運動ひとすじ

柴田やすひこのプロフィール
1953年東京・板橋区生まれ、62歳。和光大学文学部卒。新座市内の小・中学校に勤務。埼玉県教職員組合中央執行副委員長、さいたま地裁労働審判員など歴任。現在、埼玉県労働組合連合会議長。趣味は、鉄道・旅行・ドライブ、ピアノ。家族は妻と一男。

県民参加の民主県政をめざす埼玉各界連絡会
TEL 048-799-3841 FAX 048-799-3847 E-mail info@saitama-minsyukensei.jp HP http://www.saitama-minsyukensei.jp/

8月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで(投票所により異なる場合があります)

期日前投票期間：7月24日(金)～8月8日(土)
午前8時30分～午後8時

※期日前投票所により、期間・時間が異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会へ
お問い合わせください。

暑い夏の 熱い一票。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会